

授業科目 運動障害対応実習Ⅱ

【担当教員名】 石川知志	対象学年	4	対象学科	ｽｽ
	開講時期	後期	必修・選択	自由
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】  
運動により発生する障害の評価、診断を理解し、スポーツ復帰への介助法を習得する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】  
上肢、下肢、体幹のスポーツ外傷・障害についての診断方法、画像診断、徒手検査法を理解する。  
スポーツ障害発生時の対応、スポーツ復帰への補助手段を理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	アスレティックリハビリテーションの考え方 (1) 概念、定義について		
2	アスレティックリハビリテーションの考え方 (2) 概要、基本的手法について		
3	運動療法の基礎知識 (1) エクササイズの目的の理解		
4	運動療法の基礎知識 (2) 筋力回復、筋力増強エクササイズ		
5	運動療法の基礎知識 (3) 関節可動域回復エクササイズの理解		
6	運動療法の基礎知識 (4) 神経筋協調性回復のエクササイズ		
7	運動療法の基礎知識 (5) 全身持久力回復のエクササイズ		
8	運動療法の基礎知識 (6) 身体組成管理、再発予防のエクササイズ		
9	運動療法の基礎知識 (7) 特定したエクササイズの紹介		
10	物理療法と補装具の使用に関する基礎知識 (1) 物理療法の基礎、使用法、適応について		
11	物理療法と補装具の使用に関する基礎知識 (2) 物理療法の紹介		
12	物理療法と補装具の使用に関する基礎知識 (3) 補装具、テーピング、足底挿板の解説		
13	体幹、四肢のレントゲン評価		
14	体幹、四肢のMRI, その他の画像評価		
15	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	アスレティックトレーナーテキスト		(財) 日本体育協会	
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 レポート	【履修上の留意点】
----------------	-----------